



●凍結の恐れのある所への設置はお避けください。  
水漏れの恐れがあります。  
●給水圧力0.6MPa (6kgf/cm<sup>2</sup>) 以上ある場合は市販減圧弁にて0.2MPa (2kgf/cm<sup>2</sup>) 程度に減圧してください。

# シングル分岐 NSJ-SME7 の取り付け方

代表機種

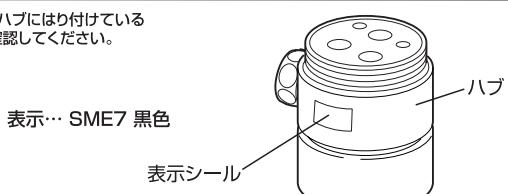
FA235H・FB235  
FB235-W・FA235NH-W

## — 分岐水栓に関するお問い合わせ —

サポートセンター 電話 大阪 06(6974) 7033  
E-Mail support@naniwa-ss.co.jp●水栓メーカーへのお問い合わせはご遠慮ください。  
お問い合わせは上記サポートセンターまでご連絡ください。

製造元 株式会社ナニワ製作所  
〒537-0002  
大阪市東成区深江南2丁目5番4号  
電話 大阪 06(6974) 7100

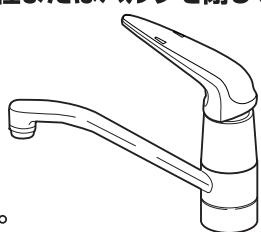
(注)取り付ける前にハブにはり付けている表示シールを確認してください。



●記載しているイラスト(水栓)は、代表機種であり他の機種とは多少、外観と分解が異なる場合がありますので十分注意して取り付けを行ってください。

## 1. まず、水道メーターの止水栓またはバルブを閉じる。

!  
水栓から水が出ない事を確認してから下記の要領にしたがって、作業を行ってください。



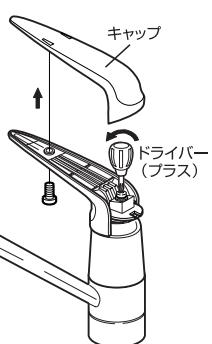
## 2. レバーハンドルを取り外す。

キャップを取り外す前に、レバーハンドルの下側にビスの有無を確認してください。

●レバーハンドルの下側にビスが無い場合  
キャップの先端を広げ、キャップを取り外し、レバーハンドルのビスをドライバー(プラス)でゆるめに持ち上げるようにしてレバーハンドルを外す。

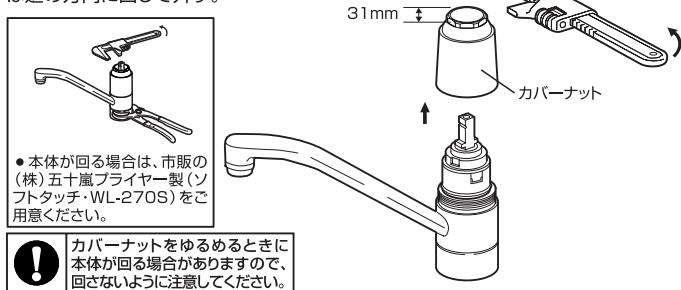
●レバーハンドルの下側にビスがある場合  
レバーハンドルの下側のビスを取り外した後にキャップの先端を広げて、キャップを取り外し、レバーハンドルのビスをドライバー(プラス)でゆるめに持ち上げるようにしてレバーハンドルを外す。

お願い:キャップの内側に、レバーハンドルに取り付けるためのリブ(ツメ)があります。折らないように気をつけてキャップを取り外してください。



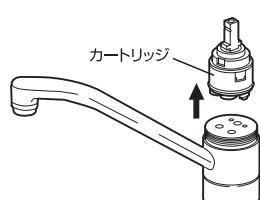
## 3. カバーナットを取り外す。

モーターレンチ等で、カバーナットを時計とは逆の方向に回して外す。

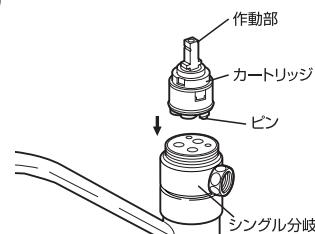


## 4. カートリッジを取り外す。

カートリッジの外周を手で持ち、上に抜くように取り外す。



(お願い:カートリッジの下部のパッキンが付いていることを確かめてください。(2個))



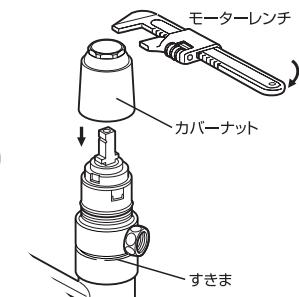
## 5. シングル分岐を取り付ける。

シングル分岐の本体を(図A)のように押し出し、シングル分岐のピンを後側にして、水栓のピン穴と合うように、上からはめ込みシングル分岐のピン(凸)と水栓本体のピン穴(凹)が確実にはめ込まれているか確認の上、シングル分岐本体を上から手で押さえ込みながら取り付けナットを3~5回転しめ込んだあと、分岐取り出し口の方向(左・右)をハブを回して決めたあと、取り付けナットを手じめにてしまるところまでしめ込む。

(お願い:シングル分岐の下部のパッキンが付いていることを確かめてください。(2個))

(注意:取り付け時にシングル分岐本体を上下に動かす場合、ゆっくりと動かしてください。シングル分岐本体に取り付いているパッキンが損傷し、水漏れの恐れがあります。)

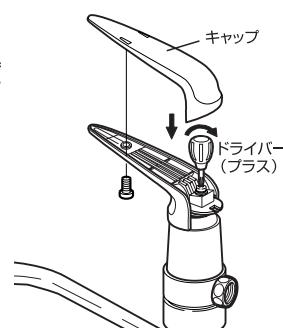
(水栓と分岐水栓の外径が機種によって異なることがありますですが施工上問題はありません)



## 6. カートリッジを取り付ける。

カートリッジのピン(凸)とシングル分岐のピン穴(凹)とが合うように、上からのせる。

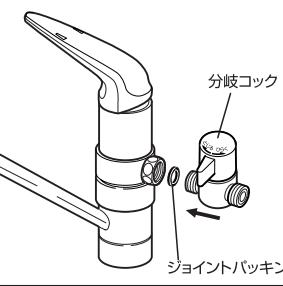
(お願い:カートリッジの下部のパッキンが付いていることを確かめてください。(2個))



## 7. カバーナットを取り付ける。

シングル分岐のネジ部にカバーナットをネジ込み、しめ付ける。

(分岐水栓の施工完了後にハブと取付ナットの間に2mm~5mmのすきまが出来ますが施工上問題はありません。)

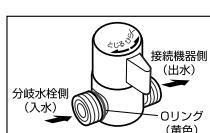


## 8. レバーハンドルを取り付ける。

カートリッジの作動部に、レバーハンドルを差し込み、ドライバー(プラス)にてビスを固定した後、キャップをかぶせる。

## 9. 分岐接続を行う。

分岐コックをシングル分岐に取り付ける。



(注意:Oリング(黄色)側のネジが分岐水栓側と接続されているか確認してください。)

!(分岐コックの開閉操作(ひらく・とじる)をして締め付けた部分がゆるまないか確認してください。)

!(取り付け作業終了後、水栓本体及び分岐各部からの水漏れないか、特に注意して確認してください。)